



第161号

発行

八重山農林水産振興センター
農業改良普及課

沖縄県石垣市真栄里438-1

Tel 0980-82-3497 Fax 82-4142

与那国駐在

Tel 080-8579-7516

園芸拠点産地優良生産農家表彰受賞

竹富町は、平成26年3月にカボチャの拠点産地に認定されて今年度で10周年を迎えました。本賞は生産技術や経営面の創意工夫で高い実績を挙げ、拠点産地の模範となる生産者を表彰しその業績を紹介するもので、おきなわ花と食のフェスティバル2024にて表彰式が行われました。

今回表彰された山城富正氏(竹富町西表島)は、さとうきび11ha(収穫面積8.5a)、カボチャ5ha、水稻3ha、パインアップル1haを経営する大規模農家で、カボチャの出荷量は西表島全体の4～5割を占めています。

栽培面では、土作りや緑肥栽培、防風垣管理などのほ場準備を計画的かつ丁寧に行うほか、冬春期は6名程度のアルバイト(さとうきび収穫を含む)を雇用し、生育や天候に応じて作業内容をこまめに調整する、害虫防除は発生初期を見極めてドローンで行うなど、大面積でありながらタイミングを逃さない栽培管理を行い、大玉・完熟にこだわったカボチャ作りを実践されています。

またJA西表島カボチャ生産部会の部会長を歴任して関係機関や農家の相談役を担い、誠実な人柄で産地をまとめてこられました。特に品種を「こふき」(ナント種苗)に統一する、全ほ場で農家の立ち会いの下に試し切り(熟度確認)をして収穫日を決めるなど、品質管理のための産地方針の決定は今日の産地と市場の信頼関係の礎となりました。さらに、ビーチコーラルを活用した土壌改良や、新規ほ場の開墾による面積拡大、自らの農場で雇用した県外の青年を移住・就農に導くなど、現在も中心となって産地の維持・発展を牽引されています。

(担当:山口)



拠点産地認定10周年祝賀会(令和5年10月)

農薬散布用
ドローン

山城富正氏

竹富町マスコット
キャラクター
「ビカリヤ〜」

表彰式(令和6年1月)



カボチャ栽培ほ場

「おきなわ花と食のフェスティバル2024」野菜品評会

令和6年1月20～21日の「おきなわ花と食のフェスティバル2024」にて開催された、「第31回野菜品評会」には、石垣市と竹富町からゴーヤー5点、オクラ1点、さやいんげん1点、かぼちゃ1点が出品され、石垣市の東内原瑠美子氏が、オクラ(品種:フィンガーファイブ)で銀賞を受賞されました。オクラは高温性でこの時期に出品すること自体が極めて難しい作物ですが、東内原氏のオクラは40ネット(1ケース)全ての品質が揃い、八重山の早出し産地としての実力を十分にPRすることができました。東内原氏はハウスと露地でオクラを栽培されており、「今年のハウス栽培は12月末から収穫が始まり、品評会頃から量も増えてきた。オクラは周年出荷したいし、ゴーヤーと組み合わせて、毎日収穫のある農業を目指したい」と、穏やかながらも情熱をもって抱負を語られました。(担当:山口)



オクラ(フィンガーファイブ)



東内原 瑠美子氏



ハウス栽培状況(令和5年12月)

地域農産物の魅力を加工品で発信！6次産業化の取組

沖縄県では、県産農林水産物を主原料とした商品開発に取り組む農林漁業者等を対象に、専門家のアドバイスのもと商品開発や販路開拓等を段階的に支援する事業と、6次産業化に関する講習会を実施しています。



販路開拓・商品開発の専門家による個別相談会



一般消費者への商品試食・テスト販売



6次化関係講習会

- ・食品加工の基礎
- ・HACCP(食品衛生管理)
- ・販路開拓 etc...

※講習会の内容は変更になる場合があります。

今年度は、八重山で2事業者が6次産業化に取り組み始めました。事業を通して個別相談会で専門家からのアドバイスを受けながら、商品開発・販路拡大等に取り組んでいます。

6次化後も、事業を活用して商品のブラッシュアップに取り組む事ができ、完成した商品は、おきなわ花と食のフェスティバル2024で行われた「2024おきなわ島ふ〜どグランプリ+」で一般消費者を対象に試食・テスト販売されました。

農業改良普及課では、農産物の加工に取り組む方・取り組みたい方を対象に、関連する講習会・事業等への案内を行っております。ご興味のある方は普及課までお問い合わせください。(担当:恩田)

e-Taxによる申告または優良な電子帳簿保存を行うと 65万円の青色申告特別控除が受けられます

65万円の青色申告特別控除の適用を受けるためには、55万円の控除要件に加えて、①e-Taxによる申告（電子申告）または②優良な電子帳簿の保存を行うことが必要になります。令和4年分の確定申告からスマホでも青色申告決算書の作成が可能になっています。家から電子申請してラクしましょう！

適用要件 青色申告 特別控除額	複式簿記(正規の 簿記の原則で記帳) 	貸借対照表と 損益計算書を添付 	期限内に申告(注1) 	e-Taxで申告又は 優良な電子帳簿の保存 
65 万円	○	○	○	○
55 万円	○	○	○	—
10 万円	(簡易な記帳)	— (注2)	—	—

※肉用牛繁殖経営の皆様。肉用牛免税特例制度の申請は電子申請に対応していませんので、税務署で申請する必要があります。早めに申告に行きましょう！
(担当：前田)

水田における雑草管理

水田において雑草管理を行う理由

➤収量・品質の低下や病害虫の発生を抑え、機械にかかる負担を減らす。

除草剤散布時の4つのポイント

1 田面を 均平化する！

→田面に凹凸があると除草剤の効果が十分に発揮されなくなる。



2 水漏れ防ぐ！

→畦が崩壊していると、水と共に除草剤の成分が流出する。



3 散布時期を 失さない！

→使用適期を逃すと、取り残しや効きが弱まる可能性が高まる。



4 湛水状態を 維持する！

→水の中で処理層を形成するため、7日間は湛水状態とする。



(担当：内嶺)

与那国島情報

畜産

令和6年1月13日に八重山家畜セリ市場にて初セリが行われ、与那国町からは就農3年目の前中氏の子牛が華牛として選出された。

発育は石垣市の華牛と比較しても劣っていなかったが、海上輸送によるストレスにより、削瘦している様子がうかがえた。結果は以下のとおり。



名号	日齢	体高	体重	父	祖父	曾祖父	金額 (税抜)
龍心	318日	124.7cm	379kg	福増	若百合	華春福	735千円

地域農業振興総合指導事業

令和4年度に与那国町が策定した長期営農計画の実現に向けて、令和5年度から、産地リーダーの育成や栽培技術の確立、育成等を支援するため、地域農業振興総合事業を実施しております。

今年度は展示ほの設置および推進会議、現地検討会等を実施しました。

品目	試験内容
島ラッキョウ	種球の大型化に向けた浅植栽培の検討
クシティ	モリカポールと寒冷紗を用いた害虫対策効果の検討
パインアップル	与那国町におけるパイン新品種（沖農P17）の栽培技術の習得及び生産性の検討
水稻	ケイ酸資材を用いた水稻の品質向上効果の検討



パインアップル



クシティ



現地検討会

(担当：金城)